

テクマトリックス Redmine クラウドサービス(評価用)利用規約

テクマトリックス株式会社(以下「弊社」といいます)は、「テクマトリックス Redmine クラウドサービス(評価用)」(以下「本サービス」といいます)に関して、以下の通り規約(以下「本規約」といいます)を定めます。

第一章 総則

第1条(規約の適用)

本規約は、本サービスを評価・試用の目的としての利用に関し、本サービスの利用者に適用されるものとします。

第2条(規約の変更)

弊社は、本規約を変更できるものとします。

第3条(定義)

本規約においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

1. テクマトリックス Redmine クラウドサービス(評価用):プロジェクト管理 Web アプリケーション Redmine、および、ファーエンドテクノロジー株式会社が開発した Redmine 互換の RedMica、ならびに、株式会社アジャイルウェアが開発し、弊社が提供する Lychee Redmine の評価・試用を目的として、テクマトリックスが管理・運営するクラウド環境で提供するサービスを指します。
2. 申込者は、テクマトリックス Redmine クラウドサービス(評価用)の利用を申し込んだものを指します。
3. 利用者は、テクマトリックス Redmine クラウドサービス(評価用)を利用するものを指します。

第4条(Redmine の利用)

1. 申込者および利用者は、Redmine および Lychee Redmine を Web サイト上のサービスとして使用する限定的、非独占的、譲渡不可、サブライセンス不可の権利が付与されます。
2. 本サービスで提供される画像、文章等の知的財産権ならびに著作権は、それぞれの提供元に帰属します。利用者の有する権利は、前項のみであり、本サービスで提供される画像、文章等の提供元、ならびに弊社の他の知的財産に対する権利は付与されません。これは、利用者が本サービスで提供されるもののコピーを作成する権利を持たないことを意味します。また、利用者は、プログラムコードを他の形式のコードに変換(逆コンパイル)したり、本サービスで提供されるものを解析しソースコードを明らかにする(リバースエンジニアリング)することは認められていません。
3. 申込者および利用者は、本サービスで提供されるものの著作権表示、シリアル番号、その他の機能を削除または変更することは認められていません。
4. 本サービスの利用期間中、本サービスに保存した情報に対する申込者および利用者の所有権が失われることはありません。申込者および利用者が、本契約に従わない場合および本サービスの契約が終了した場合は、弊社は当該情報を削除することができるものとします。
5. 本サービスで利用できるストレージ容量は、1 サブドメインあたり 10GB です。

第二章 サービスの種類

第5条(本サービスの種類および内容等)

1. 本サービスの種類は、別表1記載の通りとします。
2. 弊社は、事由の如何を問わず、本サービスの内容の一部または全部の変更、追加および廃止をすることができます。

第6条(提供区域および利用可能時間)

本サービスの利用可能時間は、全日 0 時から 24 時までとします。ただし、第13条(サービス提供の停止)に定める場合および第14条(サービス提供の終了)に定める場合を除くものとします。

第三章 契約

第7条(利用契約の方法)

1. 本サービスは、本サービスの申込者および申込者と同一企業あるいはプロジェクトに所属する者のみが利用することができるものとします。
2. 申込者が本サービスの利用を行う場合、本規約の内容を確認し、承諾した上で、弊社に申し込むものとします。
3. 弊社は、申し込みの受領後、速やかに申し込みの審査を行い、申し込みを承諾する場合、申込者に対して、電子メールにて利用開始の通知を行います。利用開始の通知を以って利用契約が成立したものとします。尚、利用契約の成立は、利用開始通知メールが送信された日とします。
4. 申込者は、本規約を利用者に遵守させ、万一利用者が本規約に違反した場合、弊社は、申込者に催告することなく直ちに利用契約を解約することができるものとします。

第8条(利用契約期間)

本サービスの利用契約期間は、利用開始通知メールに記載された利用開始日から 30 日間とします。

第9条(利用契約の変更)

本サービス利用契約期間中、申込者ならびに利用者は本サービスの利用契約内容の変更を行うことはできません。

第10条(サブドメイン名、ログイン名(メールアドレス)およびパスワードの管理)

1. 申込者および利用者は、サブドメイン名、ログイン名(メールアドレス)およびパスワードの第三者利用、貸与、譲渡、名義変更、売買、質入、開

示等をしてはならないものとします。

- サブドメイン名、ログイン名(メールアドレス)およびパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は申込者および利用者が負うものとし、弊社は一切責任を負いません。

第 11 条(権利の譲渡等の禁止)

申込者および利用者は、本サービスの提供を受ける権利を第三者に譲渡し、又は承継させることができません。

第 12 条(弊社が行う契約の解約)

申込者および利用者が以下の各号の一に該当する場合、弊社は、事前に催告することなく、直ちに当該申込者および利用者の利用資格を取消し、利用契約を解約することができるものとします。

- (1) 第 16 条(禁止事項)の行為を行った場合
- (2) 弊社への申告、届出内容に虚偽があった場合
- (3) 第 14 条(サービス提供の終了)の規定により本サービスの利用停止をされた契約者が、その事実を解消しない場合
- (4) その他、本規約に違反した場合
- (5) その他、契約者および利用者として不適切と弊社が判断した場合
- (6) 契約者が法人の場合で次の各号に該当する場合
 - (ア) 実際に従業員、事務所等が存在せず、業務が停止していると認められるとき
 - (イ) 監督庁より営業の取り消し、又は停止等の処分を受けたとき
 - (ウ) 手形・小切手が不渡りになったとき
 - (エ) 破産、民事再生又は会社更生法の申し立てがあったとき
 - (オ) 財産状況が悪化し、又はその恐れが認められる相当の理由があるとき
 - (カ) 解散又は事業が廃止になったとき

第四章 利用中止および利用停止

第 13 条(サービス提供の停止)

1. 弊社は、次の場合には、本サービスの提供を停止することがあります。
 - (1) 弊社のシステム保守を定期的に又は緊急に行う場合
 - (2) 弊社の本サービス用設備の保守上又は工地上やむを得ない場合
 - (3) 天災、事変、その他の非常事態が発生し、又は発生するおそれがある場合
 - (4) 弊社が設置する電気通信設備の障害その他やむを得ない事由が生じた場合
 - (5) 弊社が本サービスの運用の全部又は一部を停止することが望ましいと判断した場合
2. 弊社は前項に基づく本サービスの提供の停止によって生じた申込者、利用者および第三者の損害につき一切責任を負いません。
3. 弊社は、第 1 項の規定により本サービスの利用を停止するときは、あらかじめその旨を申込者に通知します。ただし、緊急または、やむを得ない場合は、この限りではありません。

第 14 条(サービス提供の終了)

1. 弊社は、申込者および利用者が次のいずれかに該当する場合は、本サービスの提供を終了します。
 - (1) 利用期間が満了した場合
 - (2) 第 16 条(禁止事項)に記載される行為を行った場合
 - (3) その他、本規約に違反した場合
 - (4) その他、弊社が不適当と判断する行為を行った場合
2. 弊社は、前項の規定により本サービスの提供を終了するときは、あらかじめその理由、終了日を申込者に通知します。ただし、緊急または、やむを得ない場合は、この限りではありません。

第五章 利用者の注意

第 15 条(申込者および利用者の責任)

1. 申込者および利用者は、本規約、別に定める特約およびその他弊社が随時通知する内容に従い、本サービスを利用するものとします。
2. 申込者および利用者は、本サービスを通じて発信又は受信する情報につき一切の責任を負うものとし、弊社に何等の迷惑又は損害を与えないものとします。
3. 本サービスの利用に関連して、申込者および利用者が他の利用者もしくは第三者に対して損害を与えた場合、あるいは、申込者および利用者が他の利用者もしくは第三者と紛争が生じた場合、当該申込者または利用者は自己の費用と責任で解決するものとし、弊社に何等の迷惑又は損害を与えないものとします。

第 16 条(禁止事項)

申込者および利用者は、本サービスの利用に当たって次の各号に定める行為を行ってはならないものとします。

- (1) 本契約に違反する行為
- (2) 評価版のストレージ容量制限である1サブドメインあたり 10GB を超えるデータを格納し、弊社のデータ削除催告に従わない場合
- (3) 他の利用者、第三者もしくは弊社の知的財産権、その他の権利を侵害する行為、また侵害するおそれのある行為
- (4) 他の利用者、第三者もしくは弊社の財産もしくはプライバシーを侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (5) 他の利用者、第三者もしくは弊社に不利益もしくは損害を与える行為、またはそれらのおそれのある行為

- (6) 犯罪的行為もしくは犯罪的行為に結びつく行為、またはそのおそれのある行為
- (7) 本サービスを、第三者に対する研修、商用タイムシェアリング、または有償目的で使用する行為
- (8) 本サービスの運営を妨げる行為
- (9) 本サービスの信用を失墜させる行為
- (10) サブドメイン名、ログイン名、ログイン名(メールアドレス)およびパスワードを不正に使用する行為
- (11) コンピューターウイルス等有害なプログラムを本サービスを通じて、または本サービスに関連して使用、もしくは提供する行為、チェーンメール・スパムメール等の送信を目的とする行為、ならびに本サービスに著しく負荷のかかる行為
- (12) 無限連鎖講・ネットワークビジネス等の勧誘行為、ならびに個人情報の収集行為
- (13) 差別・誹謗中傷、名誉又は信用の毀損につながる行為、ならびに人種的・民族的・宗教的に不快感を与える行為
- (14) その他、法令に違反する、または違反するおそれのある行為
- (15) その他、弊社が不適切と判断する行為

第 17 条(設備等の準備)

申込者および利用者は、通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随して必要となる全ての機器の準備および回線利用契約の締結、インターネット接続サービスへの加入、その他、本サービスを利用するために必要な準備を、自己の費用と責任において行うものとします。

第 18 条(情報の削除)

1. 弊社は、申込者および利用者が本サービスに保存した情報等が、次の各号に該当すると判断した場合、申込者に事前通知するとともに、当該情報を削除することができるものとします。
 - (1) 第 16 条(禁止事項)の各号の禁止行為を行った場合
 - (2) 本サービスの保守管理上必要であると弊社が判断した場合
 - (3) その他、弊社が削除の必要があると判断した場合
2. 前項の規定にかかわらず、弊社は、情報等の削除義務を負うものではありません。
3. 弊社は、本条の規定に従い情報等を削除したこと、又は情報等を削除しなかったこと、又は情報等を削除しなかったことにより申込者、利用者又は第三者に発生した損害について一切責任を負いません。

第 19 条(情報の管理)

1. 弊社は本サービスの内容、および申込者または利用者が本サービスを通じて得る情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等いかなる保証も行いません。
2. 本サービスの提供、遅滞、変更、中止もしくは廃止、本サービスを通じて登録、提供される情報等の流出もしくは消失等、又はその他本サービスに関連して発生した申込者および利用者の損害について、弊社は本規約にて明示的に定める以外一切責任を負いません。

第 20 条(情報の利用)

弊社は、本サービスに関し契約者および利用者が本サービスに登録した情報(個人情報を含みます。)を、本サービスの適切な運用および改善のため利用するほか、特定の個人を識別できないよう加工したうえで弊社の新規サービス・製品の開発のためのデータ分析のために必要な範囲で使用する場合があります。申込者および利用者は、弊社によるこれらの使用を許諾するものとします。なお、個人情報については、弊社の個人情報保護方針(セキュリティポリシー)に則って取り扱うものとします。

第六章 雑則

第 21 条(責任)

弊社は、事由の如何にかかわらず、申込者および利用者が本サービスを利用できないために、あるいは、利用したために生じた損害、逸失利益、および第三者からの損害賠償請求に基づく申込者および利用者の損害その他の損害について、一切の責任を負わないものとします。

第 22 条(秘密保持)

弊社は、本サービスの提供に関して知り得た申込者および利用者の秘密情報を第三者に漏洩しないものとします。ただし、申込者および利用者から事前の書面による承諾を得たうえで開示する場合、および法令の定めるところにより、国又は地方公共団体から義務により開示を求められた場合はこの限りではありません。

第 23 条(個人情報の取り扱い)

弊社は、本サービスの提供等に伴って利用者より提供を受けた個人情報について、弊社が定める個人情報保護方針(セキュリティポリシー)(https://www.techmatrix.co.jp/company/privacy_policy.html)に則って取り扱うとともに、個人情報の保護に関する法律、個人情報保護に関するガイドライン等の指針、その他個人情報保護に関する関係法令を遵守します。

第 24 条(分離性)

本規約のいずれかの条項が無効とされた場合であっても、本規約の他の条項は、継続して完全な効力を有するものとします。

第 25 条(準拠法)

本規約の成立、効力、解釈および履行については、日本国法に準拠するものとします。

第 26 条(紛争の解決)

1. 本サービスに関連して申込者および利用者と弊社との間で問題が生じた場合には、申込者および利用者と弊社で誠意をもって協議し解決するものとします。
2. 協議による解決を図ることができない場合、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

附則

本規約は 2022 年 5 月 30 日実施します。

別表 1 本サービスの種類

種類
テクマトリックス Redmine クラウドサービス